

## 2 学力向上アクションプランの具体例

### 横浜市立矢向小学校 令和元年度 学力向上アクションプラン

#### 1 中期学校経営方針

##### (1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
<p>わたしが、みんなが、かがやく 矢向の森</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学ぶ楽しさを知り、自分の考えを深める子を育てます。(知)</li> <li>○自分が好き、友だちも大好きな、あたたかい子を育てます。(徳)</li> <li>○心と体の健康を守り、自他の生命を大切にすることを育てます。(体)</li> <li>○まちの人やものを大切にし、共に生きる子を育てます。(公)</li> <li>○様々な人と自分からすすんでコミュニケーションがとれる子を育てます。(開)</li> </ul>	<p>〈主体的に行動する力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・考えを構築する力</li> <li>・多様な方法で考えを伝える力</li> <li>・協働的に学ぶ力</li> <li>・自分や他者のよさを認める力</li> <li>・やりきる力</li> </ul>

##### (2) 中期取組目標

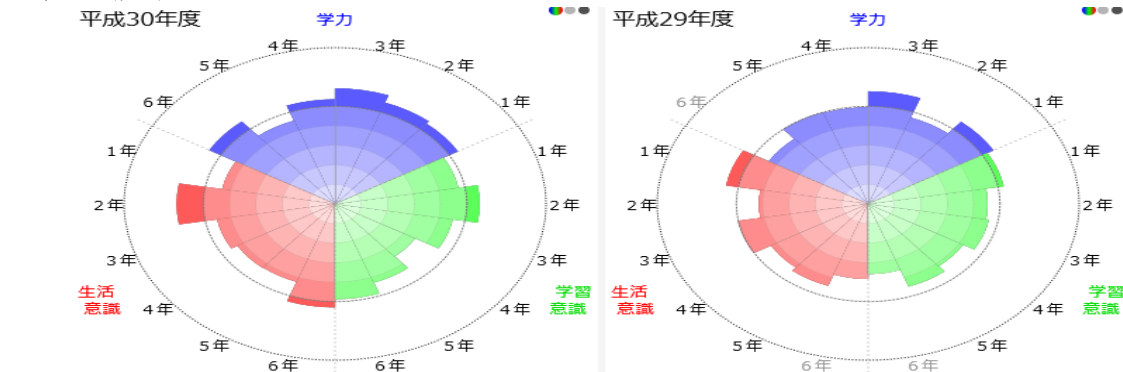
中期取組目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>○全教職員が自立とチームワークを基盤としながら、主体的に学校経営に参画し、「チーム矢向」として、チーム力を生かして「活力」「魅力」ある学校づくりを推進します。</li> <li>○基本的な学習内容の定着並びに学力の向上に向け、授業改善を通して、授業力の向上を目指します。</li> <li>○人権尊重を基盤にした教育活動を通して、「自尊感情」や「思いやりの気持ち」をもてる児童の育成を目指します。</li> <li>○家庭・地域・関係機関や公共施設と交流・連携を深め、開かれた学校づくりを推進します。</li> </ul>

##### (3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
<p>生活科 社会科・理科</p>	<p>研究主題を「主体的に行動する子の育成をめざして」と設定し、生活科・社会科・理科の研究を積み重ねていく。研究副題を「子どもたちの学びに向かう意欲が高まる単元づくり」と設定し、子どもたちの学びに向かう意欲が高まる単元づくりの在り方を研究していくこととした。</p>
<p>担当 学力向上部 カリマネ推進委員会</p>	

#### 2 横浜市学力・学習状況調査等からの実態把握

##### ○学力の概要



学力の項目で横浜市の平均を上回る学年が多くなった。教科別に見ると学力調査が行われた国語科、社会科、算数科、理科では、基礎、活用共に全市平均を上回る結果となった。特に国語科の活用は前年度の結果と比べると大きく伸びている。学習意識については、市平均に届かない学年が多くある。本校の教育課程全体で育成を目指す資質・能力である「主体的に行動する力」を日々の授業で高め、学習意識の向上につなげられるようにしていく。

### 3 令和年度 学年・教科等として育成を目指す具体的な資質・能力と具体的取組

	育成を目指す 具体化した資質・能力	具体的取組	
		前期	後期
1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立心</li> <li>・協同性</li> <li>・思考力の芽生え</li> </ul> ※「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」の中から特に関わりの深いものを抜粋	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スタートカリキュラムを実施し、安心して活動できる環境の中で、自立心や協同性を育めるようにする。</li> <li>○生活科を中心に、自らの思いや願いを実現するために思考錯誤する場面を作り、思考力の芽生えを促す。</li> </ul>	カリキュラム・マネジメントの視点から、年度途中での見直しを図り作成する。
2年		<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活科を中心に、自らの思いや願いを実現するために思考錯誤する場面を作り、思考したことを表現できるようにする。</li> <li>○教科、領域に関わらず他者と協力することを楽しめる心を育む。</li> </ul>	
3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分や他者のよさを認める力</li> <li>・やりきる力</li> </ul> ※「主体的に行動する力」に向かうぐるぐの中より抜粋	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会科、理科を中心に問題解決に取り組もうとする力を育てるとともに、最後までやりきる力を育てる。</li> <li>○教科、領域に関わらず最後までやりきる経験を積み重ね、自分の学び方に自信をもてるようにする。</li> </ul>	
4年		<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会科、理科を中心に問題解決的な学習に進んで取り組めるようにする。</li> <li>○教科、領域に関わらず他者と協力して最後までやりきる経験を積み重ね、他者の考え方のよさを実感できるようにする。</li> </ul>	
5年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・考えを構築する力</li> <li>・多様な方法で考えを伝える力</li> <li>・協働的に学ぶ力</li> </ul> ※「主体的に行動する力」に向かうぐるぐの中より抜粋	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会科、理科を中心に問題解決的な学習の中で、考えを伝え合う場面を多く設定することで伝える力を高められるようにする。</li> <li>○教科、領域に関わらず、よりよく問題解決するために多様な他者と協働することのよさを実感できるようにする。</li> </ul>	
6年		<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会科、理科を中心にこれまでに身に付けてきた力を発揮し、主体的に問題解決に取り組めるようにする。</li> </ul>	
個別支援学級	主体的に行動する力 ※児童の実態を適切に見取り、1～6年の取り組みを取り入れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自立活動を中心に、自分でできることを増やすとともに、自分でできることに喜びを感じられるようにする。</li> <li>○生活単元を中心に、みんなで取り組むことの楽しさを実感できるようにする。</li> </ul>	